

OWL仕事研究会 第139回

OWL (アウル/Original Working Life) 仕事研究室では、様々な生き方・働き方・考え方に接し、交流し合う中から、自らが主体的に仕事と人生を考え、築いていくための「交流港」をつくるべく、OWL仕事研究会を1993年4月より公開で実施してきました。「仕事観」をメインテーマに、現代社会におけるこれからの「個人の働き方」「企業・組織のあり方」「教育の問題」など、気軽な雰囲気で見解を交換しています。

今回は「テーマを決めて、話題提供+意見交換」の内容で開催します。
皆様の参加をお待ちしています。

日時 2007年8月4日(土)
14:00-16:00

会場 日本近代史図書館「虚室」
大阪府河内長野市原町3-6-16
TEL:0721-54-0730
南海高野線「千代田」駅南へ徒歩10分



テーマ どうする？ 日本人の仕事意識と仕事社会
私閉・不信、無責任・共依存、そんな社会になったのは……

話題提供 辻野博之 / 日本近代史図書館「虚室」 <http://hitokotomono.gozaru.jp/kyoshitsu.html>
「近現代の日本的官僚主導社会：山県有朋の“負の遺産”を検証する」

四木 信 / OWL仕事研究室
「仕事づくり=自分づくり+社会づくり+志題づくり+商売づくり」

定員 10人
参加費 一般:1,000円(含・OWL誌)、OWL会員:無料
参加申込 OWL仕事研究室へ前日までに電話・FAX・E-mailでお申し込みください。

主催 OWL仕事研究室 <http://homepage3.nifty.com/OWL/>
tel&fax:072-956-7484 e-mail BZY12347@nifty.ne.jp
大阪府羽曳野市羽曳が丘西 3-6-21 〒583-0865

協力 日本近代史図書館「虚室」